

新基準1.35気圧 高気圧&高耐久モデル

OXYRIUM slim-s

酸素カプセル オキシリウム スリムエス

一般的なドアサイズへの搬入が可能に



幅68cm

メーカー希望小売価格
3,740,000 円(税込) ~ ▶ お問合せ下さい。

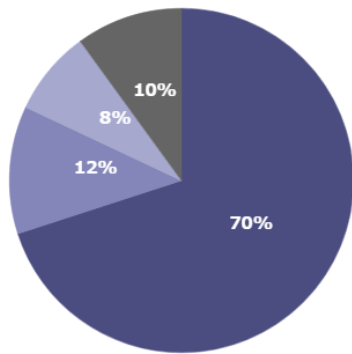
純国産品 登録商標「OXYRIUM」・PL保険加入製品
※ブラックカラーはオプション

KMC HEALTHCARE DIVISION

搬入・設置スペースの問題アンケート

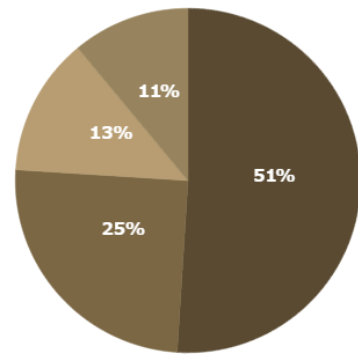
購入に至らなかった理由として総合第二位「搬入・設置スペースの問題」と回答されたお客様を対象に調査しました。『問題について具体的な内容』と『何をどうすればその問題が解決し購入に至るのか?』に対する回答結果です。業務用・福利厚生、一般個人・ご自宅利用のお客様も含めた総合アンケートとなります。

具体的に問題とは?



- 70% ドアが狭くカプセルが通らない。廊下の角が曲がれない
- 12% 設置スペースは有るがカプセルが大きき場所をとり狭くなる
- 8% 出入口が左一方向の為、ドアや壁が邪魔で出入り出来ない
- 10% 圧迫感が強く部屋や店舗に設置すると違和感がある etc

問題を解決するには?



- 51% 搬入可能なもう少しコンパクトな酸素カプセルがあれば
- 25% 大きなドアのある広い所へ引っ越し・店舗移転した時
- 13% カプセルのドアがどちら側からでも出入り出来れば
- 11% シンプルなデザインでもう少しコンパクトで有れば etc

アンケート調査により「搬入・設置スペースの問題」をクリアする為には

- ①一般的なドアに搬入可能なスリムでコンパクトであること
- ②左側・右側どちらからでも出入り可能なドアを配置すること
- ③高さを抑え見た目の圧迫感を軽減すること が分かりました。

「OXYRIUM Slim」は、カプセル幅68cm・高さ71cm・長さ205cmを実現した搬入時の最小幅69cmのスリム設計。搬入経路が狭い場合もらくらく搬入可能です。

高さを抑えたコンパクト設計で見た目の圧迫感も軽減し省スペース設置が可能です。またドアを真上に配置しどちらからでも楽に入り可能で「搬入・設置スペースの問題」を解決しました。

OXYRIUM Slimとは

業界初！カプセル幅68cmのスリム&コンパクト設計 NEW進化型モデル 酸素カプセルOXYRIUM Slim

OXYRIUMシリーズの高機能はそのままにカプセルをスリム&コンパクト化し狭いドアもらくらく搬入可能。

スリム幅68cm

省スペース

真上ドア

低価格

静音40dB

一体型強化アルミ

常時換気システム

気圧安定システム

7つの安全対策

ワンタッチスタート

安心保証

PSEマーク

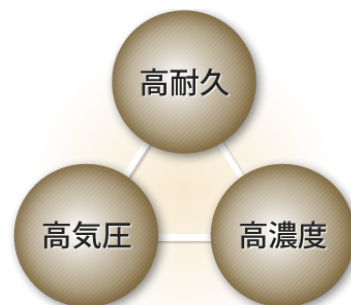


純国産品 登録商標「OXYRIUM」・PL保険加入製品
※ブラックカラーはオプション

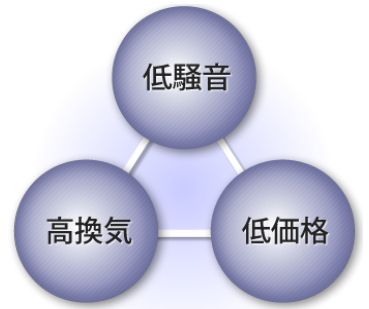
一般的なドアサイズへの搬入が可能に

ポイント

1. 継ぎ目の無い一体型ハードカプセル
優れた耐久性
2. 水深3~4m相当の加圧
全身均一に1.35気圧
3. 高加圧で酸素分圧を上げる
酸素濃度 約29%

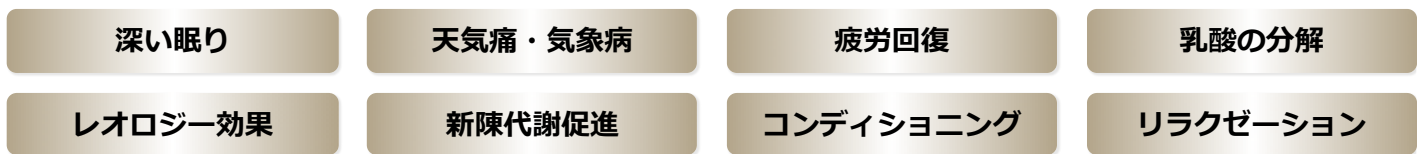


1. 静かな酸素カプセル
40dB台の静音性
2. いつもクリーン給排気機能
安心の常時換気
3. 国内一貫体制でコストカット
低価格を実現

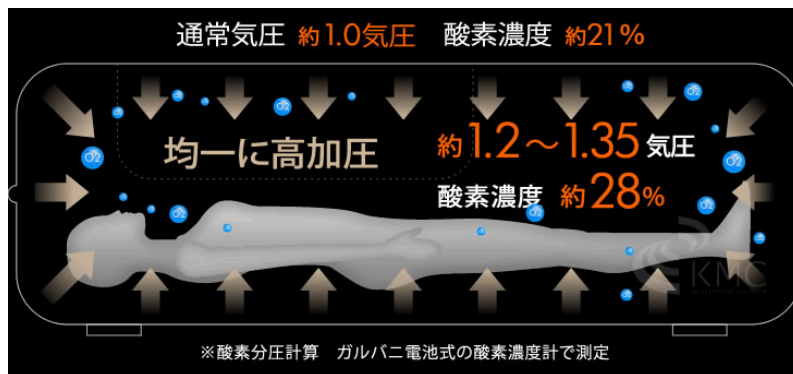


酸素カプセルについて

期待できる効果



高気圧・空気加圧

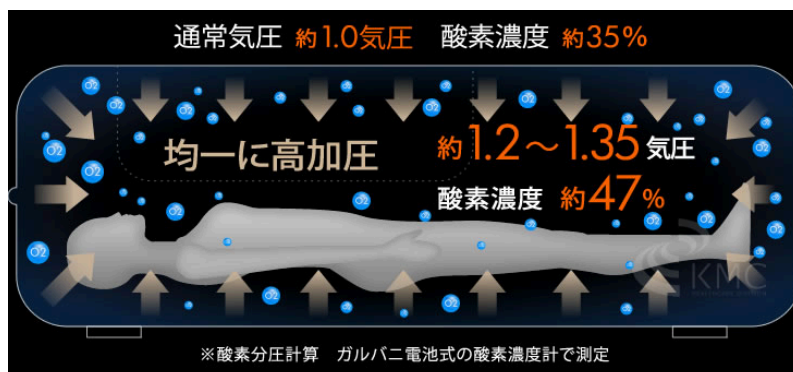


酸素カプセルの基本理論「ヘンリーの法則＝液体に溶解する気体の量は、気圧に比例して増加する」により通常の生活気圧1.0気圧を最大1.3気圧（1.35気圧未満調整）まで加圧し「溶解型酸素」を通常の3倍以上に増やします。

平地1気圧＝760 Torr (mmHg) 酸素濃度約21%であることから酸素分圧は「1気圧760×0.21(Torr)≒160(Torr)」となる。
160(Torr)×1.35(気圧)≒216(Torr)、216(Torr)÷760≒0.28

カプセル内は「酸素分圧216Torr」「酸素濃度28%相当」となり「高密度の酸素」を体に取り入れることが出来ます。

高気圧・酸素加圧



標準の酸素濃縮器を接続した場合、空気21%+高濃度酸素5L・93%の「酸素加圧」となります。

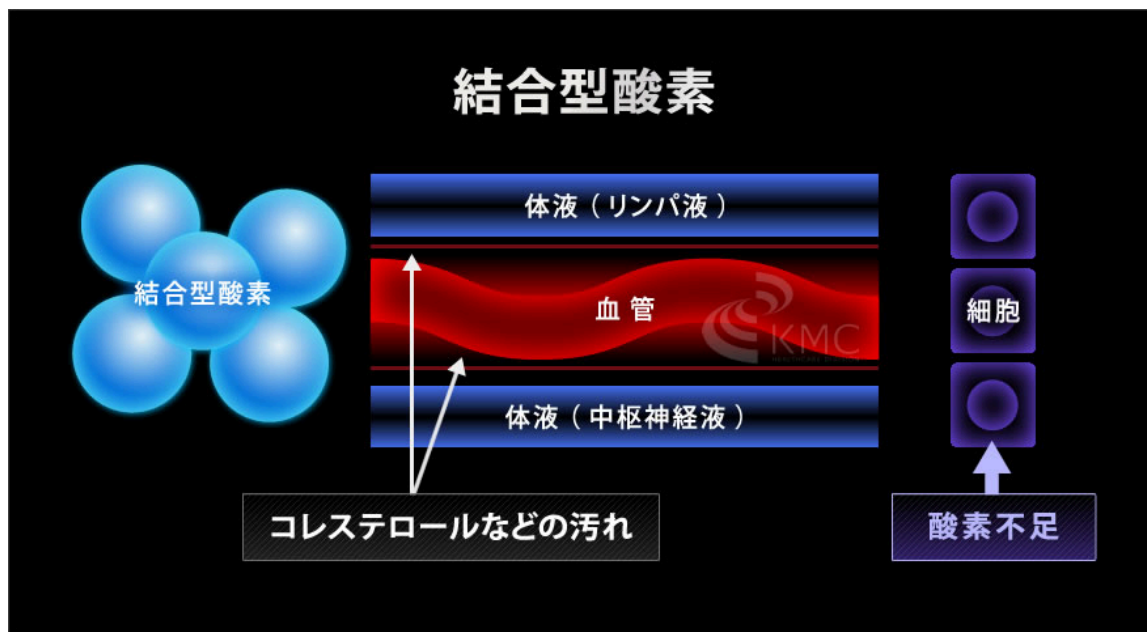
平地1気圧＝760 Torr (mmHg) で、カプセル内の酸素の割合は「酸素濃度約21%→約35%」に上がることから、酸素分圧は「760×0.35≒約266 Torr」となる。

$266(\text{Torr}) \times 1.35(\text{気圧}) \approx 359(\text{Torr})$ 、 $359(\text{Torr}) \div 760(\text{Torr}) \approx 0.47$

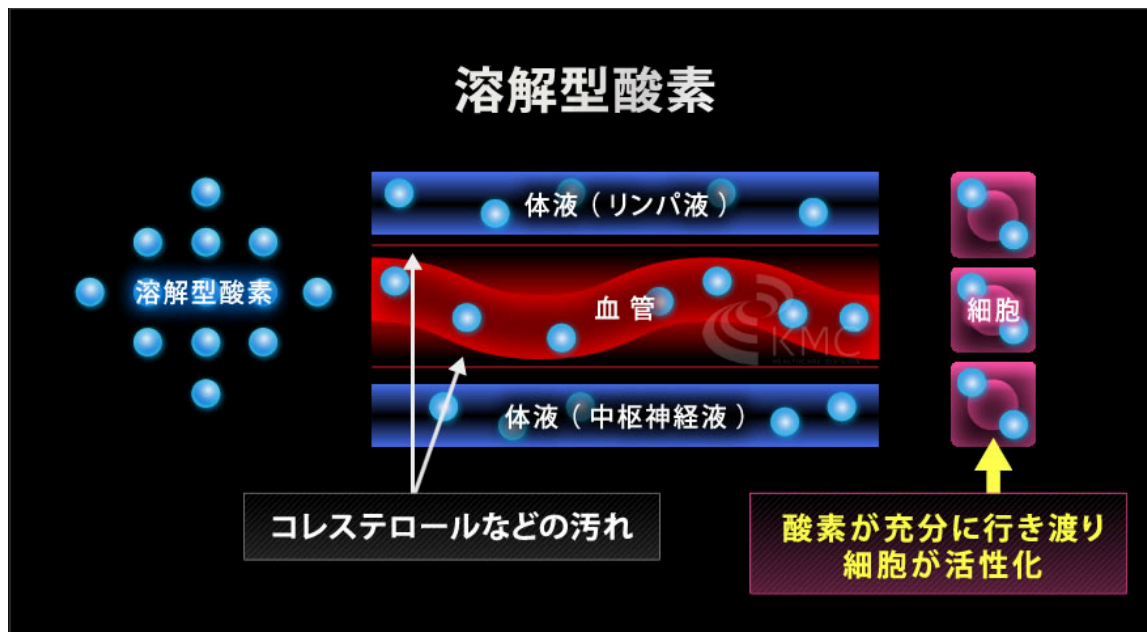
カプセル内は「酸素分圧359Torr」「酸素濃度47%相当」となり「高濃度・高密度の酸素」を体に取り入れることができます。

高気圧が「溶解型酸素」を増やす

体に取り込まれる酸素には、大きく2種類あります。



通常の呼吸や酸素発生器などで取り込み可能な酸素。血中のヘモグロビンと「結合」し体内に運ばれる酸素。サイズが大きく毛細血管を通り難くヘモグロビンの量より多く運ぶことが出来ません。現代は、ストレスや酸素濃度低下、肺機能低下により酸素不足になりがちです。



高気圧環境でより多く取り込み可能な酸素。血液や体液に溶け込むサイズの小さい（5ミクロン）酸素。毛細血管を通り易く結合型酸素と比べ極少量しか存在しません。通常の呼吸や酸素吸入だけでは溶解型酸素を増やすことは難しいのです。

溶解型酸素「気圧に比例」して増える

カプセル内部気圧

1.1気圧 < 1.2気圧 < OXYRIUM 1.35気圧

OXYRIUM 1.35気圧 酸素分圧が上がり 溶解型酸素がアップ!!

気圧設定3段階 1.1・1.2・1.35気圧

溶解型酸素増加も トップクラスです。

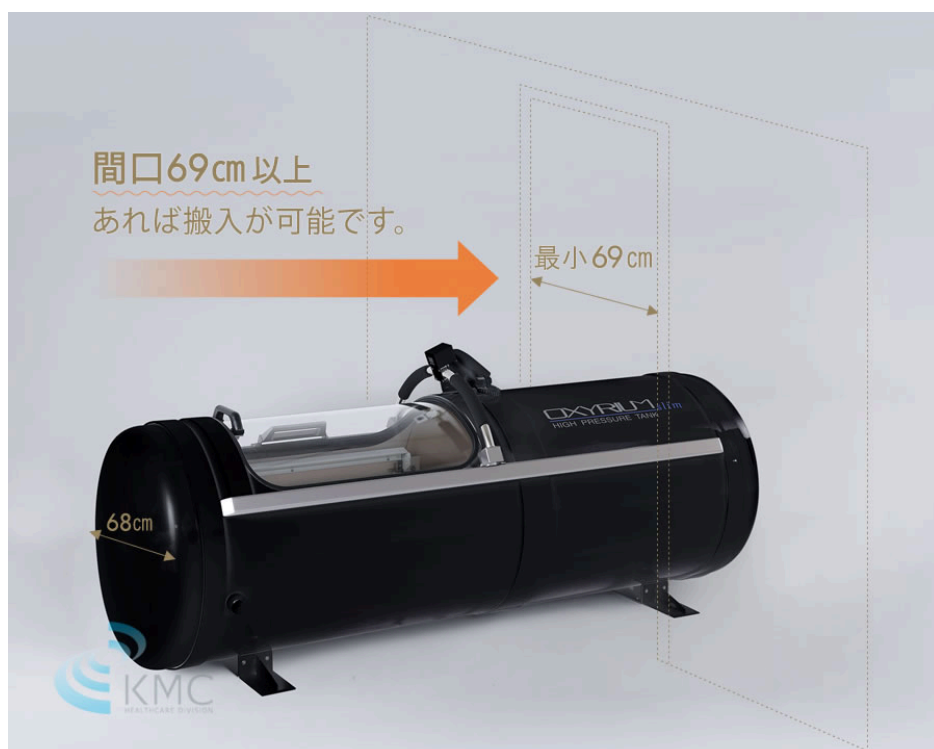
「ヘンリーの法則=液体に溶解する気体の量は気圧に比例して増える」の理論を応用して開発されたのが高気圧酸素カプセルです。カプセル内の気圧が高ければ高いほど酸素分圧が上がり、溶解型酸素を増やします。

OXYRIUM-slim-Sは弱1.1・中1.2・強1.35の3段階。誰でも簡単に設定が可能で初心者からヘビーユーザーまで満足して頂けます。

OXYRIUM Slim の特長

一般的なドアサイズへの搬入を可能に

一般的な玄関ドアの開口は70~75cm程度です。現在、各メーカーで販売されている酸素カプセルの搬入時に必要なドア間口は78~90cm程ですので、多くのマンションやテナントへ搬入が出来ませんでした。スリム&コンパクト設計により一般的なドアや搬入経路が狭い場合もスムーズに搬入可能です。



住宅事情を考慮した省スペース設計

ご自宅や店舗などに設置される場合、スペース確保が難しい場合が少なくありません。

スリム&コンパクトなカプセルは設置した時の圧迫感が抑えられ、ポンプ内蔵型コントローラーはカプセル本体の「前後左右に自由な配置」が可能です。省スペースを実現し限られたスペースを有効活用出来ます。



ドアを真上に配置

カプセルをスリム&コンパクト化し、出入りし易い様にカプセル土台を低く設計しました。ドアを真上に配置したことにより左側・右側どちらからでもカプセルへの出入りが可能です。



クラス最高の静音性能

自動車製造工学を最大限に応用した「マフラー構造」により給気口・排気口を徹底的に静音化。給気ホースをカプセルと直結せず、ポンプとカプセル本体の間に車の消音マフラーと同様の原理で開発した「給排気消音マフラーシステム」を採用しました。給気口・排気口に静音・防音・振動対策を施しノイズの吸収率とアルミBOXの密閉率を向上させました。給気・排気の騒音を解決し「約40dBクラスの静寂な高気圧空間」を実現しています。

※40dBクラスとはささやき声、小雨の音、夜の住宅街の静けさ～

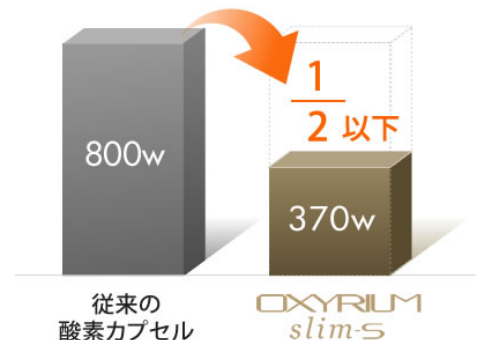


ランニングコストは1/2以下

新開発のコンプレッサーは800Wクラスのパワフルさはそのままに低電力370Wを実現しました。消費電力を従来の酸素カプセルの2分の1以下に抑えたECO仕様です。1時間利用した場合のランニングコストは約6円※です。また、消費電力を抑えたことで発生する熱も少ないため、冷却ファンの回転数が下がり静音性にも繋がっています。

※電気代の目安

新電力料金 単価22円/1kWh（税込）として計算しています。



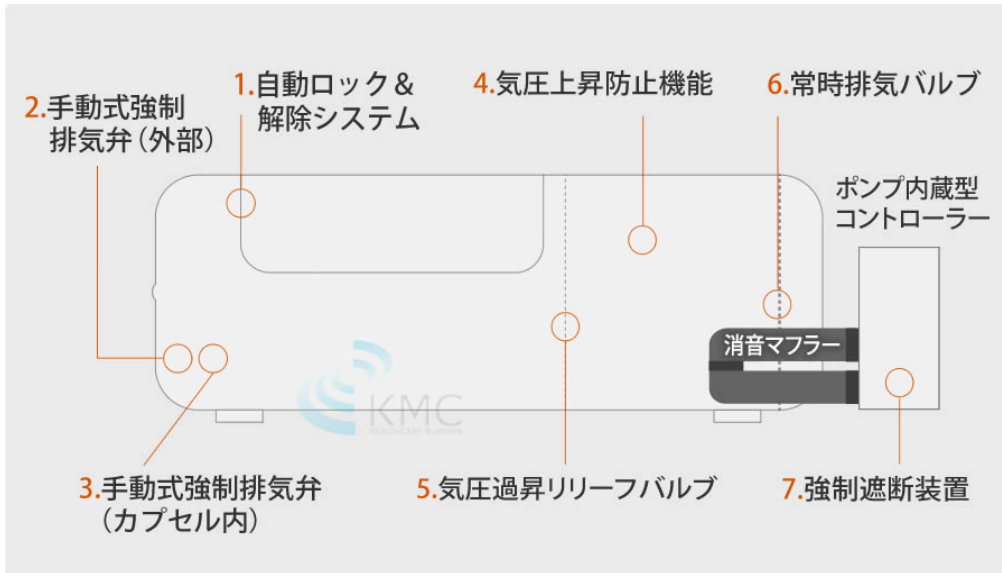
7つの安全対策セーフティ設計

ドアを閉めるとロックし自動で解除する自動ロック&解除システム。カプセル内を常に換気しクリーンに保つ常時排気バルブを配置。漏電が発生した場合、ブレーカーが作動し漏電火災を防ぐ強制遮断装置。異常気圧上昇を防ぎ常に安定した気圧へコントロールする気圧上昇防止機能。何らかの問題が発生し気圧上昇防止機能で制御できなかった場合は、気圧過昇リリーフバルブが自動で作動します。

また緊急時排気弁をカプセル外部と内部の2か所に配置し安全対策は万全です。

1. ドアを閉めるとロックし自動で解除する **自動ロック&解除システム**
2. 外から緊急時に強制的（約1分）に気圧を下げる **手動式強制排気弁**
3. 内から緊急時に強制的（約1分）に気圧を下げる **手動式強制排気弁**
4. 過昇気圧を防ぎ安定した気圧へコントロールする **気圧上昇防止機能**
5. 気圧に異常を検知した場合、強制排気させる **気圧過昇リリーフバルブ**
6. 二酸化炭素上昇を抑えカプセル内をクリーンに保つ **常時排気バルブ**

7. 漏電が発生した場合にブレーカーが作動して火災を防ぐ **強制遮断装置**



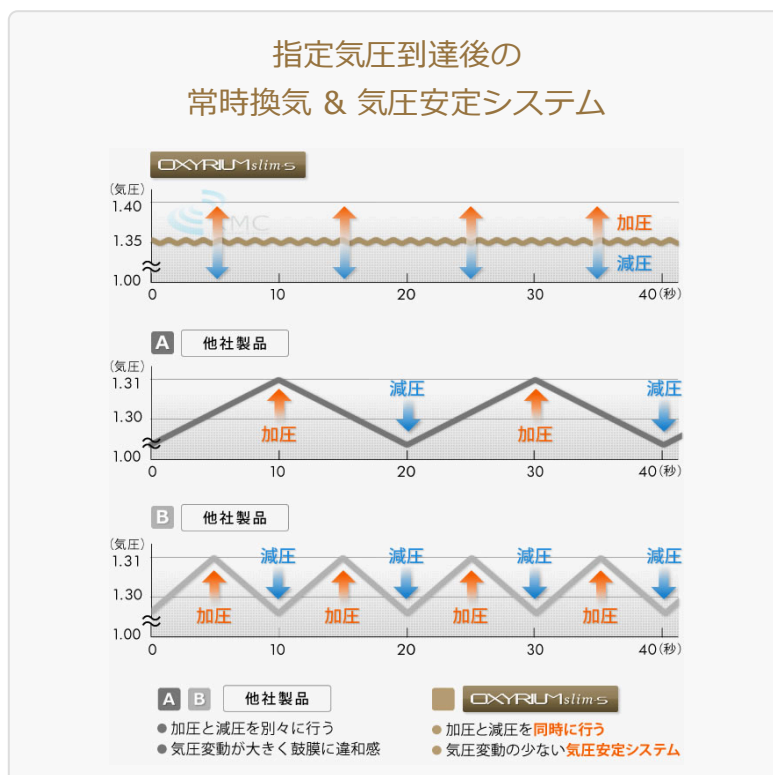
気圧安定システム

指定気圧へ到達後もカプセル内部の圧縮されたCO2を含んだ空気を排出し、新鮮な酸素を取り入れる為、常に加圧・減圧を繰り返す「常時換気」をしています。しかし、加圧・減圧の差が大きいとカプセル内の気圧の上下「気圧変動」が大きくなり「利用者様は、耳・鼓膜に痛みや普段は体感しない気圧の違和感を感じリラックス出来ません」。

従来型の酸素カプセルは、指定気圧を保つ為に「加圧(給気)→減圧(排気)→加圧(給気)」を繰り返します。指定気圧1.3気圧の場合「1.3気圧まで加圧(給気)し1.3気圧を超えると減圧(排気)」すると1.3気圧を起点とし、気圧が上下する「気圧変動」が大きくなります。

OXYRIUMの気圧安定システムは「常時換気しながら加圧(給気)と減圧(排気)を限りなく同時に行い、気圧変動差をゼロ」に近づけました。

カプセル内に安定した高加圧環境をつくり出し、静かにゆったりとお寛ぎ頂けます。



W換気で最大換気率キープ

OXYRIUMは、カプセル内で人が吐き出す二酸化炭素（CO₂）を含み圧縮された空気を排出し、新鮮な酸素を取り入れるため「W換気システム」を装備しています。

①常に作動している常時換気

スタートボタンを押すと常時換気が作動し、終了時まで排気・換気し続けます。

②指定気圧到達後に作動する換気

給気(加圧)と排気(減圧)を電子制御でコントロールし、最大排気量で換気します。

指定気圧到達後「①常時排気と②換気(電子制御)が作動し排気量が最大=換気率が最大」となるように、2つの換気システムで給排気をコントロールします。

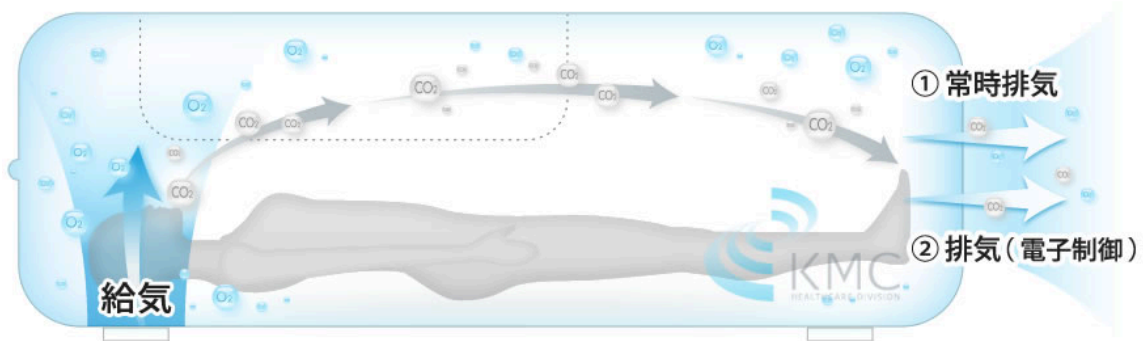
加圧コンプレッサーからの給気口(送気口)を頭部下に配置し、対流経路を「頭部(給気)→足元(排気)」へスムーズな流れを造り出しています。

高気圧で圧縮された二酸化炭素(CO₂)を含んだ空気を最大排気すると同時に、顔周りへ新鮮な酸素(O₂)を最大給気し「CO₂濃度上昇と気圧変動を抑えながら最大換気率をキープ」します。

カプセル内の利用者の頭部へ常に新鮮な酸素が供給され、顔周りを包み込むようスムーズに酸素を供給し、クリーンな高濃度酸素&高気圧環境を造り出します。



対流経路 頭部(給気) → 足元(排気)



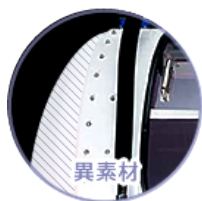
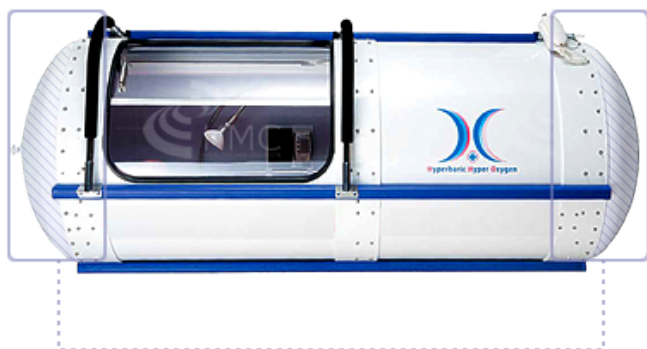
継ぎ目が無く、ネジを使用しない強化オールアルミ一体型構造

オールアルミ一体化によって従来品より耐久性・静音性に優れ、剛性約40%UP、メンテナンスフリーを可能にしました。カプセル本体の継ぎ目（ボルト留め）が無い為、歪み・ねじれ音・軋み音やエア漏れの心配がありません。

旧型・他社製品

異素材を3分割ネジ留め※

※左右フタに異素材を使用したネジ留め分割成型



異素材

アクリル等の
異素材3分割ねじ留め

- 加圧・減圧時の **軋み・異音**
- カプセルの **歪み、変形、劣化**
- メンテナンスが **必要**

OXYRIUM slim-S

【最新式】一体型強化アルミ



一体型

継ぎ目の無い強化アルミ袋形状の
一体化により解決!

- 異音が **無い**
- 歪み、変形が **無い**
- メンテナンス **不要**

旧型酸素カプセル利用者様の最も多かったご意見として

- **カプセル内部に響く大きな歪み音・異音**
- **バキバキ、バリバリとカプセル内部に響く大きな音**
- **コンプレッサーの振動、圧縮音や排気音が響きうるさい**

⇒「耳障り、爆発しそうで怖い・不安、急に大きな音が鳴り目が覚めてしまった、リラックス出来ない」等

異音については「**通わなくなったきっかけ**」としてアンケートで上位のご意見です。主な原因は3つ

- ①カプセル本体が3分割でネジ留め・両端がアクリル等の異素材の組合せによる強度不足
- ②コンプレッサーそのものの静音対策が出来ていない
- ③給気や排気の静音対策です。

初めて酸素カプセルを利用される方は、一人一人が横たわる密閉されたカプセルに入ることは不安です。

オキシリウムは、一体型強化アルミ構造でカプセル内部の異音や強度不足問題を解決し、

給排気やコンプレッサーも含めて徹底的に静音対策し「**中も外も静かな酸素カプセル**」にこだわり開発しました。



1 一体型強化アルミボディー

静音性と耐久性に優れた強化アルミ袋形状の一体化。歪み・きしみを抑え、高耐圧対応の重厚なドアを採用し本体に従来品の3倍以上の耐久性を持たせました。

4 内部コントローラー

カプセル内からお一人様でも簡単に操作出来ます。左パネルにはインターフォン・ON/OFF・オプションボタンを配置しました。稼働中の気圧設定変更も可能です。

2 メインコントローラー

内部にコンプレッサーを配置しコンパクト&スリムに設計。メモリ機能付きタイマー・ON/OFFを配置し、シンプルな直感的操作が可能です。

5 高性能デジタル気圧計

利用者がカプセルの中から現在の気圧状況を一目で確認できる高性能デジタル気圧計。外からも確認できます。

3 真上大型ドア



前後どちらからでも出入りしやすい大型の高気圧対応のクリアドアは内部の閉塞感を取り除き、使用時の安心感を追求しました。

6 カプセル内部

ゆったりと快適に過ごせるように内部をフラット化。従来型より容積20%アップしました。消臭・除菌マットレス標準装備。

電気用品安全法（電安法）・PSEマークは、電化製品による火災や感電などから消費者を守るために施行された法律です。特定電気用品・電気用品は、適合性検査を受け証明書の交付を受けた後、電安法への適合を示す「PSEマーク」の貼付が義務付けられています。厳しい基準に合格し、各種安全規格の適合試験、認証をクリアし、公に安全性が認められた製品の証です。



試験成績書

試験成績書番号: 12TR-Y1

受付日及び受付番号: 平成24年 8月28日 (D12Y0380)

申込者(名称、住所):

製品名: 空気圧縮機

製品の型: HTB0975-144G1

製品の定格: 100V, 50/60Hz, 302/349W


適用規格: 電気用品の技術上の基準を定める省令
 [昭和37年通商産業省令第85号; 平成24年経済産業省令第5号(最終改正)] 第1項 別表第八1及び2(53)

試験結果: 適合

平成25年 1月15日

一般財団法人 電気安全環境研究所 (JET)

横浜事業所長 初見 隆司



電気安全環境研究所 (JET)
試験成績書




TÜV SÜD Zacta Ltd. Yonezawa Testing Center
 4149-7 Hachimangara 5-chome Yonezawa-shi Yamagata 992-1128 Japan
 Phone: +81-238-28-2880 Fax: +81-238-28-2888

電気用品安全法 適合検査成績書

試験成績書番号: Z091C-1 Page 1 of 23

申請者			
試験品	電気圧縮機		
モデル	冷却器(SRH23YE)外機Assy	シリアル番号	733300600-1
申請受理番号	733300600	受理年月日	2013年06月06日
試験所	テュフズードザクタ株式会社 米沢試験所 〒992-1128 山形県米沢市八幡原 5-4149-7		
適用した技術基準	電気用品の技術上の基準を定める省令(昭和37年通商産業省令第85号) -平成24年1月13日 技術上の基準を定める省令一部改正 -平成24年1月13日 技術上の基準を定める省令の解釈一部改正 省令第1項 別表第八1. 共通の事項. 2 (42) 電気圧縮機及び電気除湿機		
試験結果	試験品は上記基準に適合した。		

略語:OK, Pass or P = 適合 F or Fail = 不適合 N/A or N = 該当せず

この試験報告書は、上記試験品に対してのみ有効となります。
 当該試験所の許可なしに、この報告書を複製し複写することを禁止します。



テュフズード ジャパン
電気用品安全法 適合検査成績書

カプセルカラー

ノーマル色ホワイト以外にも、ハイクオリティ志向に応えるオプションカラーをラインナップ。豊富なカラーバリエーションで内装デザインやお好みに合わせて選択可能です。

- ポイント塗装：サイドバー
- 全塗装：カプセル本体、コントローラー



ノーマル：本体ホワイト



オプション：シルバー



オプション：レッド



オプション：ベージュ



オプション：ブラック

オプションカラーはカプセル本体とコントローラーのセットです。



ディープブルー



ダークレッド



チタニウム



ライトグリーン



ラベンダー



ダークパープル

高性能クーラー・エアコン



酸素カプセル専用として開発された除湿能力も兼ね備えた純国産のオート式高性能クーラーは、室内設置が可能な室外機とセットです。マイナス10℃を目指した「冷凍ユニットシステム」で、連続運転時や猛暑でもカプセル内を快適に保ちます。電気安全法への適合を示す「PSEマーク」取得製品です。

高性能酸素濃縮器



酸素濃度50%・90%(5~10L)のOXYRIUMシリーズ専用の酸素濃縮器です。オキシリウムのカプセル内の酸素濃度は高濃度ですが、更にカプセル内の濃度を高め高濃度酸素の吸入が可能です。全身を酸素で包み込む「酸素加圧方式」と口元で酸素を直接吸入する「口元吸入方式」が選択できます。

大流量タイプ酸素濃縮器S10L



酸素濃度93%(±3%)10L(最大13L)大流量タイプの大・酸素濃縮器です。オキシリウムのカプセル内の酸素濃度を最大限まで高めます。全身を酸素で包み込む「酸素加圧方式」と口元で酸素を直接吸入する「口元吸入方式」が選択できます。

スモークドア



外部の視線を遮り、プライバシーに優れた加圧空間を演出します。OXYRIUMの快適性をより高め、デザイン面でも引き締まった印象を与えます。

カプセル架台



OXYRIUM専用のカプセル前後フレームに固定可能なフラット架台です。設置スペースに余裕が無い場合にコントローラーや物置きとして利用できカプセル本体だけの最省スペースでご利用可能です
※画像はOXYRIUM

DVD・ワンセグ



ワンセグチューナー内蔵のDVD・スピーカー。
その他クーラー・温熱マット・本体カラー・スモークドア・バイブレーション等のリラクゼーション機能など、**ご要望に応じてカスタマイズが可能です。**

DENBA・超低周波電位空間マット



鮮度保持技術を応用して体のコンディションを整えることを目的とした水分子共振ヘルスマットです。

「酸素カプセル内を360℃の超低周波DENBA空間」を作りだし水分子を微細振動させます。世界48カ国で特許を取得。

ラドンガス発生器



天然ラドン温泉で有名なホルミシス効果。細胞を刺激して活性化させるラドンガス発生器です。

「高加圧+酸素+ラドンガス吸入」の相乗効果が期待できます。代替医療として様々な治療効果が発表されています。



オプションのラドン発生器(ラドンR-3)使用イメージ

搬入に関する注意点

搬入間口は基本69cm以上必要です。ベランダからやドアを外す等、状況により搬入可能な場合もございます。
搬入経路は無料で現地をご確認致しますのでお気軽にご相談ください。
また、納品時に専門スタッフが使用方法・注意事項等を丁寧にご説明致します。



OXYRIUM Slim 仕様



カプセル寸法	205 (横) × 68 (奥行き) × 71 (高さ) cm
カプセル容積	約900リットル
カプセル重量	約85kg
制御装置寸法	22 (横) × 54 (奥行き) × 50 (高さ) cm
制御装置重量	33kg (加圧ポンプ内臓)
電源	AC100V 50/60Hz 370W
カプセル材質等	アルミニウム、袋形状の全溶接仕上げ一体化
加圧制御	バブル固定/電磁弁制御
安全装置	安全弁・手動排気弁・停電時開放式
気圧	気圧 1.1気圧・1.2気圧・1.35気圧 (※1.4気圧未満調整)
タイマー	タイマー 20~180分 (1分単位) ※延長対応
機能	カプセル内2口コンセント (100V)、内外通話インターフォン、タイマーメモリー、常時換気&加圧減圧プログラム、マフラー消音システム、気圧安定システム、自動ロック&解除システム、酸素濃度UPシステム、気圧上昇防止機能、気圧過昇リリーフバルブ、内外手動式強制排気弁、強制遮断装置
メーカー希望小売価格	3,740,000円(税込)

※本仕様は改良のため予告なく仕様変更する場合があります。

オキシリウムQ & A 良くあるご質問

Q 搬入出来るか心配です。

A ハード型酸素カプセルOXYRIUMの搬入間口は基本78cm必要です。一般的なドアや搬入経路が狭い場合も搬入可能なスリム型OXYRIUM-Slimeは搬入間口69cmとなります。
通常搬入が出来ない場合でもクレーン（クニック）を利用し窓や屋上からの搬入も可能です。搬入経路は無料で現地をご確認致します。

Q 日本製ですか？海外からの輸入品ではないですか？

A 純日本製MADE IN JAPANです。オキシリウムシリーズは純日本製の製品製造を貫き通すことを方針としております。一部の酸素カプセルメーカーが販売している海外より輸入し最終工程が国内工場の日本製ではありません。弊社は、日本人特有の完璧を求める几帳面さと容易に真似の出来ない技術や製品に価値があると考えています。日本製の信頼と安心感を裏切らない「純国産の酸素カプセル」を高品質、低価格でお届け致します。

Q 1人でも使用できますか？

A 1人でも簡単に使用出来ます。コントローラーの電源ボタンを押しタイマーをセット。そのままカプセル内に入りドアを開め、スタートボタンを押すだけです。メモリ機能付きタイマーですので、次回からは電源ボタンを押しドアを開め、スタートボタンを押すだけの簡単操作です。
またカプセル内のコントローラーからも気圧変更・ON・OFFやオプション操作も可能です。

Q OXYRIUM（オキシリウム）シリーズ各製品の違いを教えてください。

A OXYRIUMシリーズは、全てハード型で一体型アルミボディの高気圧・高濃度・酸素カプセルです。

OXYRIUM（オキシリウム）は、低価格・高品質・省エネ（ECO）・静音性を実現した一体型アルミボディ酸素カプセルのエントリーモデルです。気圧性能は、定番の1.3気圧（最大）強・中・弱制御装置と加圧ポンプを一体化したコンパクト&スリムコントローラーを採用し省スペースで設置可能です。

OXYRIUM-S（オキシリウムエス）は、OXYRIUMの基本性能はそのままにカプセル各部に強化・静音パーツを採用し気圧性能と剛性をUP。高気圧&高耐久を実現した新基準1.35気圧（最大）の業務用対応モデルです。個人様のご使用もおすすめ致します。

OXYRIUM-medical1.5（オキシリウムメディカル）は、鍼灸整骨院・医療機関・プロフェッショナルユーザーの声を反映し開発した1.5気圧（<1.6気圧）のプロ用ハイスぺックモデルです。メディカル専用の高耐圧設計でカプセル一体型コントローラーや耳抜き機能等、充実した装備を誇ります。

OXYRIUM-medical1.6（オキシリウムメディカル）は、メディカル1.5を更に圧倒的な高気圧1.6気圧（<1.7気圧）に仕上げた特注オーダー製品です。パフォーマンスを重視し特別なチューニングを施し充実した装備を誇ります。ユーザーが限定されています。詳細はお問合せ下さい。

OXYRIUM-slim（オキシリウム スリム）は、OXYRIUMの基本性能はそのままにカプセル幅68cmを実現した業界最小のスリム&コンパクトな酸素カプセル。一般的なマンションドアへ搬入可能で狭い搬入経路や設置スペースの厳しい場所にも対応可能です。

OXYRIUM-slim-S（オキシリウム スリムエス）は、OXYRIUM-slimのカプセル各部に強化・静音パーツを採用し気圧性能と剛性をUP。高気圧&高耐久を実現した新基準1.35気圧（最大）の業務用対応モデルです。個人様のご使用もおすすめ致します。

OXYRIUM-slim-M1.5（オキシリウム スリムメディカル）は、鍼灸整骨院・医療機関・プロフェッショナルユーザーの声を反映しメディカル専用の高耐圧設計で開発した1.5気圧（<1.6気圧）のプロ用ハイスぺックモデルです。

OXYRIUM-slim-M1.6（オキシリウムメディカル）は、メディカル1.5を更に圧倒的な高気圧1.6気圧（<1.7気圧）に仕上げた特注オーダー製品です。パフォーマンスを重視し特別なチューニングを施し充実した装備を誇ります。ユーザーが限定されています。詳細はお問合せ下さい。

OXYROOM（オキシルーム）は、フルリクライニングが可能なルームタイプの酸素カプセルです。容積はOXYRIUMの約2倍となり主に足腰の怪我等で酸素カプセルへの出入りが困難な方を対象に開発。お一人でリクライニングチェアで寛ぐ、フラットに寝る。床に寝る・座るや多目的にお二人まで利用可能です。



◆比較表は左右にスライドさせてご覧ください。

OXYRIUM シリーズ モデル比較									
製品名	OXYRIUM	OXYRIUM-S	OXYRIUM medical	OXYRIUM medica1.6	OXYRIUM slim	OXYRIUM slim-S	OXYRIUM slim-M1.5	OXYRIUM slim-M1.6	OXYROOM
特徴	エントリーモデル	業務ユース 対応モデル	プロ専用・ハイ スプレッドモデル	特注品・ハイ パフォーマンスモデル	エントリーモデル	業務ユース 対応モデル	プロ専用・ハイ スプレッドモデル	特注品・ハイ パフォーマンスモデル	業務ユース 対応モデル
最高気圧 (最大)	1.3気圧(<1.35)	1.35気圧(<1.4)	1.5気圧(<1.6)	1.6気圧(<1.7)	1.3気圧(<1.35)	1.35気圧(<1.4)	1.5気圧(<1.6)	1.6気圧(<1.7)	1.35気圧(<1.4)
騒音レベル	40dB台	40dB台	40dB台	40dB台	40dB台	40dB台	40dB台	40dB台	40dB台
コントローラー	スリム別置き	スリム別置き	カプセル一体型	カプセル一体型	スリム別置き	スリム別置き	スリム別置き	スリム別置き	縦型別置き
コントローラー サイズ	22×54×50cm	22×54×50cm	下記参照	下記参照	22×54×50cm	22×54×50cm	22×54×50cm	22×54×50cm	47×80×132cm
カプセル サイズ	210×76×80cm	210×76×80cm	210×76×80cm 注1: 210×88×94	210×76×80cm 注1: 210×88×94	205×68×71cm	205×68×71cm	205×68×71cm	205×68×71cm	2260×835 ×1580cm
電源・電力	AC100V 370W	AC100V 370W	AC100V 602W	AC100V 602W	AC100V 370W	AC100V 370W	AC100V 602W	AC100V 602W	AC100V 760W
本体重量	約90kg	約90kg	98kg	100kg	約85kg	約85kg	約86kg	約87kg	約420kg
希望小売価格 (税込)	2,200,000円 →特別卸価格 110万～	3,520,000円 →お問合せ下さい	4,730,000円 →お問合せ下さい	5,500,000円 →お問合せ下さい	2,560,000円 →特別卸価格 128万～	3,740,000円 →お問合せ下さい	4,950,000円 →お問合せ下さい	5,500,000円 →お問合せ下さい	4,968,000円 →お問合せ下さい

注1: 一体型コントローラーを含めた場合のカプセル本体サイズ。

Q 酸素カプセルの内部気圧を1.6気圧以上に上げることはできますか？

A OXYRIUM Medical1.5と1.6 Medicalは耐圧テスト最大2.0気圧の高加圧・減圧を繰り返し、1600時間にも及ぶ耐圧テストに合格している製品で安心してご使用いただけます。

酸素カプセルの基本原則「溶解型酸素は気圧に比例して増える」となりますが、「1.5気圧以上は活性酸素・酸素毒性が過剰に発生することが指摘されており、2.0気圧に近づくと様々な副作用・リスクが高まります。弊社の酸素カプセルは最大気圧を健康機器としての安全気圧1.3気圧～1.5気圧(1.6気圧未満)で設定」しています。

プロフェッショナル向けに最大1.6気圧(<1.7気圧)も特注オーダー・オプションで対応可能です。2.0気圧に近づけることは高度管理医療機器である高気圧酸素酸素療法(HBO、Hyperbaric oxygen therapy)の医療領域となり利用目的が全く異なり危険です。

【高気圧酸素療法・HBO 治療適応者】(注)酸素カプセルの効果とは異なります。

(全身性低酸素症～局所性低酸素症)

脳梗塞、脳塞栓、急性脳浮腫、心筋梗塞、網膜動脈閉塞症、突発性難聴、挫滅創
一酸化炭素中毒、大量出血および出血性ショック、心筋梗塞、末梢動脈閉塞疾患、熱傷、凍傷
空気塞栓、減圧症、麻痺性イレウス(腸閉塞)、脳血栓等

(溶解酸素と圧力の物理的効果)

空気塞栓、減圧症、麻痺性イレウス(腸閉塞)、脳血栓

(酸素の毒性を逆用する効果)

破傷風などの嫌気性菌感染症、ガス壊疽、悪性腫瘍など

【高気圧酸素療法・HBOによる副作用・リスク】(注)酸素カプセルの副作用・リスクとは異なります。

【気圧障害】

(副鼻腔障害)

慢性副鼻腔炎による洞口狭窄、急性鼻炎、感冒などによる腔内と外界に圧力差を生じ疼痛、鼻出血などを起こす

(歯痛)

生活歯において歯冠もしくは充填物と歯の隙間が存在する場合に生じる

(肺損傷)

減圧中の呼吸停止などにより肺胞内圧が外界圧より高くなったときに起こることがある

【酸素中毒】

めまい、悪心、呼吸困難、痙攣など

【減圧症】(急性かつ過大な減圧によって起こる)

関節痛、筋肉痛、胸痛など

このように2.0気圧以上の高気圧酸素療法・HBOと酸素カプセルとは目的が全く異なり、基本原理は同じですが似て非なるものです。「内部気圧の高い方が効果的と言われるのは、人間も動物も同じで安全気圧の1.1気圧～1.5気圧(1.6気圧未満)」のことです。

安全性を無視し酸素カプセルや酸素ルームの気圧を「1.8気圧、1.9気圧と高気圧酸素療法・HBOの2.0気圧に近づけることはリスク」でしかありません。機器選択の際は、極端な高気圧をアピールして宣伝販売している販売会社やメーカーには十分にご注意ください。

Q 稼働時の騒音が心配です。他社製品とどこが違いますか？

A 騒音と感ずるのは大きく分けて「カプセルの外で聞こえる音」と「利用者がカプセル内で聞こえる音」の2つです。OXYRIUMシリーズは酸素カプセルの外も中も静かな静音モデルです。うるさいと感じる騒音の主な発生源は4箇所です。

- ①加圧ポンプ稼働音（ファンや振動含む）
- ②送気（口）音
- ③排気（口）音
- ④加圧減圧時のカプセル本体の異音

他社製品は、加圧ポンプとカプセルを送気ホースで直結し送気口や排気口に簡易的なエアフィルターを付けています。このエアフィルターの本来の目的は塵埃などを取り除くことで消音目的では無いのですが、取り付けることにより多少は騒音が緩和される為「消音フィルター付き」と称して販売されています。加圧ポンプのケースも板金屋にポンプのカバーとして制作依頼している事が多く、建てつけが悪く隙間があると共振による騒音源となります。他社製品のメンテナンスや静音化の依頼も多く、隙間を塞ぐ防振樹脂やネジに噛ませる防振ワッシャー・内部に防振シート・冷却ファン交換等である程度は静かになります。しかし、それは騒音原因の一つ加圧ポンプが静かになっただけで酸素カプセルとしては静かになった訳ではありません。

気圧が上がれば外部の音は聞こえ難くなる為、指定気圧に到達すればカプセル内はある程度静かに感じますが、カプセルの外ではコンプレッサーの加圧ポンプの音と振動、そして送・排気音と重なり「騒音」となります。酸素カプセルのノイズは複数の発生源があります。トータルとして低く抑えられないと結果として「うるさい」と感じます。

OXYRIUMは、以下①～④全てを徹底的に静音対策を施しております。

①加圧ポンプ稼働音（ファンや振動含む）対策

加圧ポンプの「騒音原因」として重要なのは、ケースの密閉性・素材・消費電力・冷却ファンのサイズ・冷却ファンの回転数です。新設計コンパクト&スリムなポンプ内蔵型コントローラーは、放熱性に優れたアルミケースで各部に防音・振動対策を施しノイズの吸収率と密閉率を向上させています。

オリジナル加圧ポンプは800Wクラスのパワフルさはそのままに省電力部品を用意し消費電力を抑えました。

発生する熱も少ないため、冷却ファンの回転数が下がり静音性に優れ、流量を抑えることで排気音も抑えます。

また、大型ファンは低回転でも冷却能力を高く冷却性能・静音性どちらにも効果が高いことから静音性に優れた大型冷却ファンを採用して、低騒音・低振動・コンパクト化を実現しました。

②送気(口)音 ③排気(口)音の対策

自動車製造工学を最大限に応用した「消音マフラー構造」で送気(給気)口と排気口を徹底的に静音化。更に給気ホースを直結せず、ポンプとカプセル本体の間に車の消音マフラーと同様の原理で開発した「給排気消音マフラーシステム」を採用しました。給気・排気の騒音を解決し「約40dBクラスの静寂な高気圧空間」を実現しています。（カプセル内外の静音対策）

④加圧減圧時のカプセル本体の異音対策

カプセル本体の継ぎ目（ボルト留め）が無いオールアルミ一体化設計により、歪み・ねじれ音・軋み音等の加圧減圧時にカプセル内で響く突発的な異音問題を解決しました。（カプセル内の静音対策）

OXYRIUMは、圧倒的な静音性と省エネ性で快適な高気圧環境をご提供いたします。

Q クーラー・エアコンは必ず必要ですか？

A 必ず必要ではありませんが、OXYRIUMをより快適にご利用いただけます。

酸素カプセルは気圧を上げる（加圧）ことでカプセル内の温度が上がり、利用者の体温・体感温度も上がります。そして、連続運転により加圧装置も熱を持ち徐々に温度が上がります。

最新型のオキシリウムシリーズは従来型の酸素カプセルと違い消費電力を抑え発生する熱も少なく、放熱性の高いオールアルミ設計で温度上昇を可能な限り抑え、カプセル本体や加圧装置に熱が溜まらない放熱設計ですが、「不特定多数の方が連続利用される業務用ユース」の場合は、オプションのクーラー・エアコンのご利用をお勧めいたします。

で、専用設計の「冷凍ユニットシステム」を採用し純国産オート式高性能クーラーは、サーモ機能付きで温度を自動感知し設定した温度を保ちます。また、余裕の大流量で従来型クーラーでは対応できなかった夏場の猛暑対策にも最適です。

Q 他社のクーラー・冷風器との違いは何ですか？また流用品ですか？

A アンケート結果では、一般流通している酸素カプセルの最も多い空調に関する不満は「冷えない」です。高加圧環境の酸素カプセルにホースを接続し冷風を供給する方法では「冷やすこと」は不可能です。

温度の上昇した酸素カプセル内にいくらホースで冷風を送り込んでも、多少緩和される程度です。

また、酸素カプセル専用クーラー・エアコンと称して販売されていても、実際には既存品を流用しカプセルへ接続しているだけの場合が多く、容量・パワーが足りず満足する「冷え」は得られません。

高加圧対応設計のクーラーは流通しておりませんので、流用品は内部の湿度が上がり蒸し暑くなったり、水漏れ等の報告が多数ございます。

また、一時的な利用を目的とした「キャンピング用の簡易クーラー改造品」^(注1)を取付けて販売している製品もございますのでご注意ください。

OXYRIUM専用クーラーは、「冷凍ユニットシステム」を採用した除湿能力も兼ね備えた高加圧対応の完全オリジナル専用設計で流用品ではありません。カプセル内を冷やして熱を外へ放出する「熱交換」をしていますので、夏場の猛暑時にも余裕の性能で対応出来ます。日本で開発製造した高加圧対応のOXYRIUM専用設計で、「安全の日本電気安全法 PSEマーク」^(注2)取得製品です。

酸素カプセルのクーラーも電安法への適合を示す「PSEマーク」の貼付が義務付けられています。

PSEマーク未取得のクーラーにはご注意ください。

〔注1〕「キャンピング用の簡易クーラー改造品」

車内での寝泊り時にエンジンを切って12vシガー電源で利用するのが基本で、キャンプ等の一時的な利用を目的とした簡易式クーラーを100V改造したもの。排熱ダクトや発生した熱を室内にそのまま排出する為、騒音（約65デシベル）や部屋が暑くなってしまうことも。あくまでも簡易クーラーなので一時的な連続運転は問題無いですが、業務用ユースとして高加圧環境へ接続し不特定多数の方が毎日連続利用しON・OFFを繰り返す状況での耐久性設計ではない。

〔注2〕「PSEマーク」

「電気用品安全法・PSEマーク」電気用品安全法は、電気製品が原因の火災や感電などから消費者を守るために施行された法律で、PSEは、Product Safety Electrical appliance & materials の頭文字です。
PSEマークは、日本国内で100Vコンセントに接続して使用されるほとんど全ての電気製品が対象となる日本の安全規格で厳しい基準に合格し、各種安全規格の適合試験、認証をクリアし、公に安全性が認められた製品の証です。

Q カプセルの中は、高い山に登った時と同じ状態ですか？高山病にならないか不安です。

A いいえ、その逆となります。高い所に行くと、気圧が下がる「低気圧」状態になり空気（酸素）が薄くなります。一般的言われる酸素が薄いとは「酸素分圧が下がる」ことを意味します。酸素カプセルの中は、地上より下で水深約3m（1.3気圧の場合）で横たわる時と同等の圧力が全身均一にかかった「高気圧」「酸素分圧が上がる」状態です。

高山病は、低気圧による酸素不足で頭痛がするのです。その他、雨や台風、航空機に乗った時等も「低気圧」状態となり、気圧に敏感な方は、いわゆる「気象病」で体調に影響が出る人も多数いらっしゃいます。「低気圧」「酸素分圧が下がる」状態の応急処置として、気圧を高めて改善する高圧酸素療法「高気圧」「酸素分圧が上がる」は古くから存在し、その原理を応用して商品化されたものが「高気圧 酸素カプセル」ですので心配ございません。

Q 高い山に登ると酸素が薄くなります。酸素カプセルは逆に酸素が濃くなり酸素濃度が上がるのですか？

A 高地など大気圧が低い場所では酸素濃度が平地(21%)と同じですが平地と比べ呼吸が苦しくなります。息苦しいから酸素が薄い・酸素濃度が低く思われるますが酸素濃度は約21%と平地と変わりません。低気圧により空気の密度が低く酸素分圧(PO2)が下がることを一般的に「酸素が薄い」と言われます。

酸素分圧(PO2)とは？

一般的に「大気中に含まれる酸素の圧力」のことです。酸素分圧は「大気圧×酸素濃度」で表わされます。

空気中には酸素の他に窒素や二酸化炭素など様々な気体が含まれており、1気圧(760Torr)を分け合っています。空気中の酸素濃度は約21%なので、乾燥した空気の酸素分圧は「1気圧(760Torr)×0.21≒160Torr」となります。

酸素カプセルは高気圧環境ですので酸素分圧(PO2)が上がります。

酸素分圧(PO2)の理論上の酸素濃度を計算すると気圧に比例して酸素濃度が上がり酸素分圧(PO2)が上がりますので、酸素カプセル内は一般的で言うところの「酸素が濃い」状態となります。

酸素カプセルで重要なのは、「酸素濃度ではなく気圧に比例して上がる酸素分圧・動脈血酸素分圧」です。

Q 平地と比べ酸素カプセル内の酸素分圧、酸素濃度はどれくらい上がりますか？

A 気体中の酸素分圧(PO2)は、気圧×酸素濃度(21%) ※純酸素100%を1.0、大気圧＝平地
大気圧・1.0気圧＝760 Torr (mmHg) で、大気中に占める酸素の割合は約21%であることから、
大気中の酸素分圧(PO2)は「760×0.21≒160 Torr(とる) (mmHg)」となります。
動脈血酸素分圧は約100 Torr(とる) (mmHg) です。また、二酸化炭素は空気中にほとんど存在しないためCO2分圧は0 Torr(とる) (mmHg) です。

「大気圧(平地)1.0気圧＝760 Torr (mmHg) の空気中の酸素分圧は約160 Torr、酸素濃度は160÷760≒0.21すなわち21%」です。

【平地1.0気圧の場合】 ※大気圧1.0気圧の分圧760 Torr (mmHg)

酸素分圧：760×0.21≒約160 Torr(とる) (mmHg)

酸素濃度：160Torr÷760≒0.21 約21%

高気圧・酸素カプセルは平地1.0気圧より高気圧環境ですので「気圧に比例」し酸素分圧が上がります。

【酸素カプセル内の計算式】 ②酸素分圧、④酸素濃度×酸素分圧の理論計算

平地1.0気圧の酸素分圧160 Torr×【①気圧】≒②Torr (mmHg)

酸素分圧②Torr÷760≒③ ×100＝酸素濃度④%

A空気加圧とB・C酸素濃縮器を接続した酸素混合加圧「気圧と酸素濃縮器の能力(流量と酸素濃度)に比例」に分かれます。細かく説明すると高濃度酸素の取り入れ方法により大きく変わります。口元吸入方法の場合は、酸素濃縮器の吐出圧が弱いので殆どの場合、1.4気圧辺りから酸素カプセル内圧に負けてしまい5L・93%の場合、計算上は5L×93%でも実際には家庭用の小型酸素並みの1L×93%しか出ていないや逆流して酸素が出ていない場合が多いので注意が必要です。

弊社は酸素発生器の事業部がございます。OXYRIUMシリーズ向けに耐圧対応の大型コンプレッサーに変更したOXYRIUM専用のオリジナル酸素発生器(標準)を使用しています。

A【空気加圧の場合】 空気21%加圧のみ

酸素カプセル内の酸素濃度 約21%。

※以下、酸素濃度は酸素分圧置き換え計算です。酸素濃度測定器はガルバニ電池式の酸素測定器を使用。

・ オキシリウム 1.3気圧の場合

平地1.0気圧の酸素分圧160 Torr×1.3≒208Torr (mmHg)

208Torr÷760≒0.27

「酸素分圧208Torr (mmHg)」「酸素濃度 約27%相当」

• **オキシリウムS 1.35気圧の場合**

平地1.0気圧の酸素分圧160 Torr \times 1.35 \approx 216Torr (mmHg)
216Torr \div 760 \approx 0.28
「酸素分圧216Torr (mmHg) 」 「酸素濃度 約28%相当」

• **メディカル1.5 1.5気圧の場合**

平地1.0気圧の酸素分圧160 Torr \times 1.5 \approx 240Torr (mmHg)
酸素分圧240Torr \div 760 \approx 0.32
「酸素分圧240Torr (mmHg) 」 「酸素濃度 約32%相当」

B【標準の酸素濃縮器を接続した場合】 空気21%+高濃度酸素5L・93%の混合加圧

酸素カプセル内の酸素濃度 約35%。 ※酸素流量・濃度は調整可能

• **オキシリウム 1.3気圧の場合**

平地1気圧=760 Torr (mmHg) で、カプセル内の酸素の割合は約21%→約35%であることから、カプセル内の酸素分圧は「760 \times 0.35 \approx 約266 Torr(とる)」となる。
酸素分圧266 Torr \times 1.3(気圧) \approx 345Torr (mmHg)
酸素分圧345 Torr \div 760 \approx 0.45
「酸素分圧345Torr (mmHg) 」 「酸素濃度45%相当」

• **オキシリウムS 1.35気圧の場合**

平地1気圧=760 Torr (mmHg) で、カプセル内の酸素の割合は約21%→約35%であることから、カプセル内の酸素分圧は「760 \times 0.35 \approx 約266 Torr(とる)」となる。
酸素分圧266 Torr \times 1.35(気圧) \approx 359Torr (mmHg)
酸素分圧359 Torr \div 760 \approx 0.47
「酸素分圧359Torr (mmHg) 」 「酸素濃度47%相当」

• **メディカル1.5 1.5気圧の場合**

平地1気圧=760 Torr (mmHg) で、カプセル内の酸素の割合は約21%→約35%であることから、カプセル内の酸素分圧は「760 \times 0.35 \approx 約266 Torr(とる)」となる。
酸素分圧266 Torr \times 1.5(気圧) \approx 399Torr (mmHg)
酸素分圧399 Torr \div 760 \approx 0.53
「酸素分圧399Torr (mmHg) 」 「酸素濃度53%相当」

C【大流量・酸素濃縮器S10Lを接続した場合】 空気21%+高濃度酸素10L・93%の混合加圧

酸素カプセル内の酸素濃度 約55%。 ※酸素流量・濃度は調整可能

• **オキシリウム 1.3気圧の場合**

平地1気圧=760 Torr (mmHg) で、カプセル内の酸素の割合は約21%→約55%であることから、カプセル内の酸素分圧は「760 \times 0.55 \approx 約418 Torr(とる)」となる。
酸素分圧418Torr \times 1.3(気圧) \approx 543Torr (mmHg)
酸素分圧543 Torr \div 760 \approx 0.71
「酸素分圧543Torr (mmHg) 」 「酸素濃度71%相当」

• **オキシリウムS 1.35気圧の場合**

平地1気圧=760 Torr (mmHg) で、大気中に占める酸素の割合は約21%→約55%であることから、カプセル内の酸素分圧は「760 \times 0.55 \approx 約418 Torr(とる)」となる。
酸素分圧418 Torr \times 1.35(気圧) \approx 564 Torr (mmHg)
酸素分圧564 Torr \div 760 \approx 0.74
「酸素分圧564Torr (mmHg) 」 「酸素濃度74%相当」

• **メディカル1.5 1.5気圧の場合**

平地1気圧=760 Torr (mmHg) で、大気中に占める酸素の割合は約21%→約55%であることから、カプセル内の酸素分圧は「760 \times 0.55 \approx 約418Torr(とる)」となる。
酸素分圧418 Torr \times 1.5(気圧) \approx 582Torr (mmHg)
酸素分圧582 Torr \div 760 \approx 0.77
「酸素分圧582Torr (mmHg) 」 「酸素濃度77%相当」

Q 他社からクーラーはガスが漏れると大変危険で安全の為に販売しないと聞きました。

A 自動車にエアコン装備が当然の今日、技術は日進月歩です。OXYRIUMシリーズのエアコンは専用設計で本格的な冷却触媒採用の高性能モデルです。カプセル内部の経路には柔軟性と耐腐食性に優れた高純度銅製配管の「シームレス構造」^(注)を採用し安全を担保しています。万一の際にも内部に冷却触媒が漏れる心配はありません。自動車製造工学を最大限に応用し日本電気用品安全法 (PSEマーク) 審査を受け、酸素カプセル専用エアコンとしては唯一の国内製造品ですので安全にご利用いただけます。抵抗のない生活気圧のクーラーと全く違い、高気圧状態=抵抗の大きいカプセル内での空調システムは特殊で専用の開発が必要であり、開発に際して技術・時間・費用がかかります。また、日本の法律で製造販売会社に義務付けられている日本電気安全法 PSEマークの審査・取得にもより多くの技術・時間・費用が必要です。

他業者様はクーラーが販売出来ない理由を単に「危険」だと説明しますが「クーラーを危険防止の為に販売しないのでは無く、安全なクーラーを開発出来ない」と思われます。

PSEマーク未承認の高気圧未対応エアコンや冷風機には十分にご注意ください。

(注)「シームレス構造」

純度の高い銅製の配管は、腐食に強く柔軟性にも優れます。冷却触媒を人体と完全隔離した構造で、継ぎ目のない肉厚な銅パイプを1本のパイプで高気圧環境下の酸素カプセル内部を安全に通過させます。

Q こちらのカプセルではないのですがエアコンの取り付けは可能ですか？

A OXYRIUM専用設計となりますので、オキシリウムシリーズ以外の酸素カプセルへの取り付けは行っておりません。製品メーカーの倒産等でお困りの場合、メンテナンス対応致します。お気軽にご相談ください。

Q オプションの酸素発生器は必ず必要ですか？

A 必ず必要ではありませんが、推奨しています。OXYRIUMシリーズのカプセル内は、高気圧で酸素濃度・分圧が高くなりますのでオプションを付けずに利用されているユーザー様もいらっしゃいます。酸素発生器は、カプセル内の酸素濃度をより高濃度に高め、高濃度酸素で加圧し高濃度酸素吸入が可能です。

Q 外気供給や酸素はどこから出ていますか？

A 外気や酸素の供給出口は、利用者の頭の下辺りに配置しています。カプセル内で寝ている状態ですと、頭の上から常に「顔周りを包み込む」ように新鮮な空気と酸素を供給する設計です。排気口については足元に配置することにより頭部→足元の対流を作り自然な流れで給排気しています。もう一つの酸素吸入方法として酸素発生器から生成される酸素濃度93%の高濃度酸素を直接吸入する「口元吸入方式(マイク式又は鼻吸入)」も選択できます。



Q 二酸化炭素中毒にならないですか？

A 中毒というのは、体内の組織などと結合して起こります。一酸化炭素に比べて二酸化炭素は血液中のヘモグロビンと結合し難く、空気中の二酸化炭素濃度は約0.04%(400PPM)です。中毒症状として頭痛等の症状が出る濃度は「約4%(40,000PPM)~と約100倍」もの数値となり濃度の桁が違います。

二酸化炭素は毒性がありませんので「室内の酸素濃度低下による酸素欠乏症」の方が、人体への影響としては大変危険です。

二酸化炭素濃度は部屋の空気汚染の尺度として、ビル管理法の衛生基準値では推奨値1,000ppm、目標1,500ppm、許容値5,000ppm(作業場所の限界値1日8時間労働)です。

二酸化炭素濃度と酸素濃度は相関関係にあり、人が呼吸する換気率の悪い部屋(約1.0気圧)では、おのずと「二酸化炭素濃度が上がると同時に酸素濃度が下がる」ことになり、これら数値を超える濃度になると「換気量(酸素)が足りない」という事になります。

高気圧状態のカプセル内は酸素濃度・酸素分圧が高く、換気率の悪い二酸化炭素が高く酸素濃度の低い部屋(約1.0気圧)とは環境が大きく異なります。

OXYRIUMシリーズは「常時排気システム」を装備し、二酸化炭素(CO2)を含んだ空気を排気すると同時に顔周りへ新鮮な酸素(O2)を給気し「CO2濃度上昇と気圧変動を抑えながら最大換気率をキープ」していますので、安心してご利用頂けます。

また大型の会話厳禁の酸素ルームでは多人数で利用するメリットは何一つございません。

酸素ルーム内で会話をすれば一瞬にして2万PPMを超えます。

大型の酸素ルームにはくれぐれもご注意ください。

Q 酸素カプセルの事故がニュースになっていました。大丈夫でしょうか？

A 2024年4月12日宇都宮市で起こった事故のニュースでは「酸素カプセル」と表現されていますが実際に事故が起こった機器は「低気圧・低酸素の酸素ルーム」です。

減圧室と呼ばれる多人数は入れるルームタイプで低気圧で酸素の薄い環境をつくります。

過去に低気圧・低酸素の大型酸素ルームで事故が起こり2名死亡しています。

弊社取り扱いの酸素カプセルOXYRIUMシリーズ・ADJUSTO2・AnionO2は「高気圧・高酸素の酸素カプセル」です。高気圧で酸素濃度も高く「真逆の環境」となり、安全性に関する懸念は一切ございません。

弊社は高気圧・高酸素タイプの酸素ルームは小型の酸素ルームOXYROOM・オキシルーム(1~2人)のみ取り扱い販売しております。酸素カプセルでは跨ぐことが出来ない場合や介助者が必要な場合のみルーム型をお勧めしています。大型の酸素ルームの場合は特に換気率が悪い為、二酸化炭素が急激に溜まる問題があり会話厳禁となります。多人数で利用するメリットはございません。いまだに一般向けに減圧も可能と酸素ルームを宣伝販売している酸素カプセル・酸素ルームのメーカーもございます。大型の酸素ルームにはくれぐれもご注意ください。

詳しくは、[お知らせ 酸素ルーム事故について](#)

Q 1.3気圧で直接濃度50%の酸素吸入すると1.9気圧と同じ効果と聞きました。

A 酸素カプセルに直接酸素濃縮器を接続し口元で吸入する方式では、酸素カプセルは高気圧環境下ですから酸素濃縮器から出る酸素を酸素カプセルへ押し込む時は向かい風のような状態になります。

自転車の空気を入れる時、最初は軽く空気を入れることができますがタイヤが膨らん圧力高くなると空気が入り難くなり、大きな力が必要なのと同じです。

例えば酸素流量10L・酸素濃度50%で1.3気圧の酸素カプセルのカプセル本体に酸素濃縮器を接続した場合、高気圧環境の酸素カプセルに小さく吐出圧の低いコンプレッサーの酸素濃縮器を接続しても10Lの3分の一以下で1-2L程度の酸素流量しかカプセル内に入れることが出来ません。空気も必ず同時に吸入して酸素は薄くなりますから実際には数%上がった酸素を吸入しているだけです。大型の酸素濃縮器の場合でも1.4気圧~1.5気圧で圧力に負けてしまい酸素が出なくなります。

1.3気圧で直接濃度50%の酸素吸入すると1.9気圧と同じ効果があると宣伝しているの殆どが机上の空論です。

弊社はオリジナルの酸素濃縮器M102シリーズ 6機種、酸素カプセル専用2機種を開発・販売しています。

重要パーツであるコンプレッサーやゼオライトを特注し冷却機能等もオリジナル設計で、酸素カプセルで利用する場合に酸素濃縮器の能力を10L・93%の場合は10L・93%と最大限に引き出すことが可能です。

Q カプセルの中で寝てしまっても大丈夫ですか？

A 全身が均一に加圧され酸素が行きわたることで、殆どの方が眠ってしまいます。また眠って頂く事でリラックス効果が得られ、酸素カプセルとの相乗効果でより効果が期待できます。基本はワンセット1時間から1.5時間、週に2-3回です。

Q 1回使用すると電気代は幾らかかりますか？

A OXYRIUMは低消費電力のECO仕様です。1時間の電気代は地域や契約状況により変動しますが、1回ワンセット1時間の使用で料金は約6円程度とお考えください。

Q 業務用での利用は可能ですか？またお店のロゴは入れてくれますか？

A 可能ですが、業務用の場合は不特定多数の方が利用され使用頻度も高くなりますのでより耐久性に優れたOXYRIUM-S(1.35気圧モデル)をお勧めいたします。ロゴ・セミオーダー可能です。その他どの様なことでもお気軽にご相談ください。

Q サイズ変更等の特注は可能ですか？その場合の納期は？

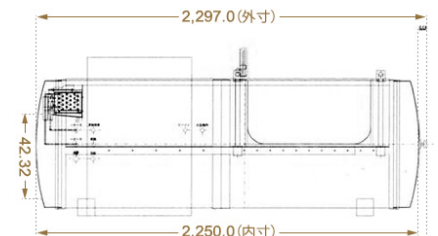
A 可能です。例えば、カプセルの全長を22cm延長したロングタイプのカプセルをご要望の場合、セミオーダー約3週間~となります。ご要望に応じた特注品製作は、スピーディーかつ低価格でお客様から高い評価をいただいています。ご希望の仕様やご使用の条件等、お気軽にご相談下さい。

Q 特注した場合の流れを教えてください。

- A**
1. 無料相談・ヒアリング
電話またはメールにてお問い合わせください。担当者がご希望の仕様等をヒアリング。各種業態に応じたご提案。
 2. 設計図提出
ヒアリングさせていただいた内容に基づき、特注品の概略図・設計図をご提出。
 3. 見積書提出
設計図を確認後、お見積り金額と納期をお知らせ。
 4. 製造
正式にご発注いただきましたら、製品を製造開始。

参考事例：特注オーダー

- ・ カプセル内寸22.4cm延長・足元5.0cm拡張
- ・ 出入りロスライド式ドアを左右反転加工



Q 車載対応や移動しやすいような加工、気圧や酸素濃度の指定は可能ですか？

A 可能です。実際にオープンに情報公開していない特注・オーダー対応事例が多数ございます。車載用としてお車に合わせた固定土台や移動用キャスターの取り付け等、ニーズに合わせて作成いたします。まずはお客様のご要望をお知らせください。可能な限り対応致します。

Q 両端がアクリルの3分割ねじ止め式の方が高価で静かだと聞きました。

A 両端がアクリル（異素材）の酸素カプセルは2006年頃の旧設計ですので、現在では3分割ねじ止め式やカプセル本体の頭部と脚部がアクリル等の異素材で製造する方がコスト高となりますが、良い意味での高価ではありません。加圧・減圧の過程で加圧時には内から外に向かって膨らむ力がかかり、3分割ねじ止め式やカプセル本体アルミ+両端がアクリルの異素材を使用したカプセルでは繋ぎ目や異素材との境目から軋み等の異音発生率が高まります。また、最大の問題点は、異素材との組み合わせによる耐久性能の低下です。アルミや鉄の同素材を使用した一体型でなければ最大1.3気圧程度が限界となります。

弊社は、ソフト式の酸素カプセルも開発販売しており、最新型は繋ぎ目のない一体型の袋状成型を国内で初めて成功しました。

ソフト式もハード式も基本理論は同じで、密な膨張率を計算し均一に圧が掛かるよう同素材を使用し強度の弱い部分を無くす「継ぎ目の無い一体型設計」が最も耐久性が高く静音性に優れています。

「継ぎはぎの風船をイメージ」して頂けましたら、アクリル等の異素材を組み合わせた継ぎ目のあるカプセルと、同素材で継ぎ目のない袋状一体型のカプセルと、比較するとどちらが耐久性も含めて優れているのかご理解いただけると思います。

Q 古い旧型のねじ止め式の酸素カプセルでも下取り・引取りしてくれますか？

A はい、対応致しております。 買い替え時の高額下取りサービスや50社以上のネットワークで高額買取り又は委託販売、大型機器の処分等についてもお気軽にご相談くださいませ。
神戸メディケアの確かな目で、御社の資産をしっかりと評価させていただきます。

Q 減価償却(法定耐用年数)は何年ですか？

A OXYRIUMシリーズの減価償却資産の法定耐用年数は5年となります。

Q 助成金、補助金制度を利用できますか？

A 皆様、設備機器購入として助成金、補助金や税制優遇制度を多数ご利用頂いております。
申請に必要な見積書・仕様書・カタログ・製品に工業会の証明証発行等、採択に向けて全面的にご協力致します。

(補助金・助成金)

- ・ 事業再構築補助金(中小企業等事業再構築促進事業)
- ・ 中小企業経営強化税制・税制措置・生産性向上設備(A類型)
- ・ 小規模事業者持続化補助金<一般型>
- ・ 小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>
- ・ 被災小規模事業者再建事業 <持続化補助金>
- ・ ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
- ・ 被災小規模事業者再建事業

(税制優遇制度)

中小企業経営強化税制・税制措置・生産性向上設備(A類型)
※OXYRIUMシリーズは対象製品です。

Q 現金・リース・レンタル以外の支払い方法は？

A 個人・法人クレジットカード決済、商用クレジット(分割支払い)が可能です。また弊社は健康・医療・介護・美容関連のECサイトを多数運営しておりますので楽天・Yahoo・AMAZON・自社ECサイトで個人・法人クレジットカード決済や商用クレジット申込が可能です。
その他、一部現金入金や本体とは別のオプション製品等は複数枚の領収書で発行いたします。
個人事業主・法人様の決済方法はお気軽にご相談ください。

Q 手書きの領収証は発行できますか？

A 現金支払いの場合は発行可能です。担当者へ領収書発行希望の旨・お宛名・但し書きの3点をご連絡ください。

Q 性能・品質は問題ないですか？なぜ安いのですか？

A 弊社とメーカーは、酸素カプセル製品の取扱いを20年以上、販売実績5,000台以上の経験と開発ノウハウがございます。そして酸素カプセルの不満・改善・ご要望の全てをフィードバックし、「性能・品質の限界を超え続ける」考えで日々努力を惜しまず改良・改善を積み重ね続けています。

OXYRIUM Slimは「低価格・高品質・省エネ/ECO・省スペース・絶対静音」を目指し改良・開発した最新モデルとして性能・品質には絶対的な自信がございます。

価格に関しましては、品質を向上させながら価格を抑える為にゼロから再設計を行い、国内一貫体制により徹底的に無駄なコストを排除しました。また、有名アスリートを起用した広告宣伝等の経費を抑え、中間業者・代理店を入れない販売形態で中間マージンが発生しないこともお安く出来る理由の一つです。

OXYRIUM Slim はユーザーの生の声を反映した最新型「純国産 高性能酸素カプセル」です。

是非、こだわりの日本製 高気圧・酸素カプセル OXYRIUM Slim をご検討くださいませ。



純国産 新基準1.35気圧 静音40dB台 幅68cmスリム 業務対応 ハード一体型

2024年モデル 高気圧酸素カプセル「OXYRIUM-slim-S」

【メーカー希望小売価格】 **3,740,000円(税込)** ▶ お問い合わせ下さい。

※お支払いは、リース契約・分割払い・クレジットカード対応 ※運搬設置費用、別途 ※各種オプション品、別途

お問い合わせ

新製品の高気圧・高濃度 酸素カプセル「オキシリウム スリムエス」についてのお問い合わせは

(株)神戸メディケア東京銀座支店まで

 **0120-778-158** 受付時間：9時～18時（平日のみ）

● FAX：03-3248-3425（24時間受付）